

平成26年度 第1回 東春近地域協議会会議録

開催日	平成26年5月27日(火)						
開催時間	開会	午後7時30分			閉会	午後8時45分	
開催場所	東春近公民館(春近郷ふれ愛館) 講義室						
委員の出欠 出席 17名 欠席 2名		委員氏名				委員氏名	
	1	中村 秀司	出	11	酒井 秀男	出	
	2	井上 一雄	出	12	原 弘幸	出	
	3	奥村今朝徳	欠	13	伊藤 節子	出	
	4	小境 稔	出	14	荻原 千里	出	
	5	吉原 稔	出	15	戸田 義美	欠	
	6	唐澤今朝吉	出	16	山本ひろみ	出	
	7	稲村 守	出	17	中村 正樹	出	
	8	川口 隆	出	18	熊谷みさ子	出	
	9	織井 徹	出	19	小林 敏明	出	
	10	小坂 宏	出				
署名委員	中村 秀司			井上 一雄			
条例第10条の規定 により出席した者	なし						
市側の 出席者	市長 白鳥 孝		企画情報課 伊藤 透				
出席した 事務局職員	東春近支所長 牧田 豊						
協議事項	1 協議事項 (1) 地域協議会の役割について (2) 東春近の地域課題について (3) その他						
配布資料	名簿、伊那市地域自治区条例、東春近地域協議会運営要綱 地域協議会の機能と役割 地域自治区のあり方の検討について						

■概要

- 1 開会 支所長進行
- 2 委嘱書交付 白鳥市長より委員代表1名に委嘱書を手渡し、他の委員については机上に配付して交付とした。
- 3 市長あいさつ

天気の良い暖かな日がつづき新緑の良い季節となった。

地域協議会は今回で第5期の発足となる。皆さんの意見を聞き東春近が良くなるよう力を貸していただきたい。任期は2年であるが地域のためになる思いを議論していただきたい。

東春近の課題としては、まずは、国道153号バイパスのルート帯決定であるが、これは宮田側のルート決定と合わせて東春近地区内のルート早期決定としていきたいので皆様のご協力をいただきたい。

次に、県道車屋大久保線の下殿島公民館から先線450mの早期着工とその先だが、県との協力のもと皆様との協力により進めてまいりたい。

東春近中央保育園と南部保育園を統合した新保育園建設については建設地なども決まり具体的に事業が動き始めるのでご協力願いたい。

さらに、伊那市として人口増への対策を強く進めているので皆さんにもご理解をいただきたい。

現在日本の人口は1億2600万人だが、政府の発表では2060年には9000千万人を割り込み、国内の自治体の約20%が消滅。70%が人口減少が進み高齢者が多くなり、残りの10%が現状維持か微増という状況になるとのこと。

これについては今から対処しなければならない。20代30代40代の世代を増やすために2年前から調査し、今年からモデル地区を決めて取り組んでいく。

平成25年度は23人の新規就農者があったが、本年は目標を30人として取り組んでおり、すでに8人の新規就農者が来ており、東春近にも2名の方が入った。

また、ある企業から5人家族が来るという情報があり対応している。こうした小さな対応も、コツコツとやることが大切。小さな情報も積み上げてぜひ東春近も前向きにやってほしい。
- 4 委員及び職員自己紹介 (委員自己紹介)
(職員自己紹介)
- 5 正副会長の選任について
区長会長と財産区議長が推薦される。
会長に唐澤今朝吉委員、副会長に酒井秀男委員が選出される。

(正副会長あいさつ)

会 長 重責を果たしていきたい。委員の皆様には知恵を出していただき、東春近の発展のためにご尽力いただきたい。

副会長 会長を補佐し、協議会の運営に協力していきたい。

6 会議録署名人の指定について

唐澤会長より、名簿掲載順に中村秀司委員と井上一雄委員が指名される。

7 協議事項（唐澤会長進行）

(1) 地域協議会の役割について

- ・地域協議会の機能と役割、経過について 牧田支所長が概要を説明

<質問・意見>

委 員 高遠町、長谷にも地域協議会はあるのか。

事務局 東春近を含む旧伊那市7つの地域自治区とは根拠法令が違うが存在する。

委 員 任期は2年となっているが、我々が2年間就任するのか。

事務局 区長さんなどは任期途中で役職退任となる場合がある。その時は辞表の様式があるので提出をいただき委員退任となる。そのあとは次の区長さんなど引き継ぐ人が残りの任期をお勤めいただくこととなる。
役職退任となる場合は事務局にお知らせ願いたい。

委 員 今まで東春近の課題については地区協議会で話し合われてきた。地区協議会と本会の違いは何か。

事務局 地域協議会は法律に基づいているが、東春近地区協議会は独自の長い歴史に基づいて行われている、機能的には非常に似ているのも事実。

(2) 東春近の地域課題について

事務局 先程市長が話した大きな課題以外に、地域協議会で取り上げるべき議題がありましたらお願いします。

委員 本年度、旧支所・公民館の取り壊しが行われる。ついては中には古い図書、資料、古民具などが集められている。この処分についてどのようにするのかここで検討いただければありがたい。

事務局 偶然だが、本日、取り壊しの主管課生涯学習課と、取り壊しの設計を受託したクボタ建設設計事務所、設計を委託した都市計画課建築係の担当と旧支所・公民館の中を確認してきた。

打合せでは置いてある荷物の内、必要なものは6月中に紙を貼って所有者を明らかにするなり、移動するなりして欲しい。それ以外の物は廃棄物として取り壊し設計の中に入れていく。

6月中に必要なものを明確にすれば、実際の持ち出し・引越は10月ごろにしてもらおう感じになるとのことだった。

委員 何を残し、何を捨てるかを誰が決めるのか。

事務局 主が公民館と支所の物なので、公民館と支所で決めていきたいがいかかが。

一同異議なし

委員 現在入っている学童クラブはどうなるのか。引越しのスケジュールなどはどうなのか。

事務局 学童クラブは東側にある老人憩の家に一時的に引っ越すかたちとなる。詳細スケジュールは担当課が示していくことになるのでお待ちいただきたい。

委員 取り壊した後はどうなるのか。

事務局 学童クラブを建設する予定と聞いている。

(3) その他

地域自治区のあり方の検討について 牧田支所長が概要を説明

<質問・意見>

委員 伊那市地域自治区制度審議会の人数や構成員はどうなのか。

事務局 今資料がないので詳細はお答えできないが、6支所地域から2名推薦することとなっている。伊那地区、高遠町地区、長谷地区その他各種団体からも推薦され

て十数名になるのではないか。

委員 雰囲気的にその審議会はどのような流れになりそうか。

事務局 もちろん今ここでは何とも言えないが、過去4期行ったことで、先程説明したように旧伊那地区では地域協議会の役割があいまいで、不要論が出ていることは確かである。

8 その他

- ・事務局より事務連絡。

9 閉会 以上をもって、平成26年度第1回東春近地域協議会は終了とする。